

登録コード	TSN18500	開講年度	2026				
授業科目	都市計画特別実験				担当教員	森本 瑛士	
英文授業名	Advanced Laboratory Work in City Plannin				副担当		
単位数	4	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室			授業形態	実験	備考		
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】			【授業の達成目標】			
	2 6 TSカリ, 2 5 TSカリ, 2 4 TSカリ, 2 3 TSカリ						
	【専攻】さまざまな課題に対処できる高い情報収集・分析能力とグローバルな情報発信能力				自ら課題を考え, それら課題の解決に向け論理的に物事を構築する力を養成すること		
(2)授業の概要	本特別実験ではこれまで学んできた都市計画に関する知識・手法を用いて, 都市計画に関する諸問題に関するテーマを各自で設定する. それらテーマに関する研究発表を通じて, より良い成果が得られるよう見直し・改善を図る.						
(3)授業計画	第 1 回: 概要 第 2 回: テーマ設定1 (テーマの提案) 第 3 回: テーマ設定2 (テーマの改善) 第 4 回: 研究の構成 第 5 回: 都市・地域の調査・分析1 (対象都市の選定) 第 6 回: 都市・地域の調査・分析2 (分析データの収集) 第 7 回: 都市・地域の調査・分析3 (分析データの集計) 第 8 回: 都市・地域の調査・分析4 (分析データの比較) 第 9 回: 成果発表1 (中間発表) 第 1 0 回: データ分析1 (多変量解析や空間分析等) 第 1 1 回: データ分析2 (統計的検定等) 第 1 2 回: データ分析3 (分析方法の改善等) 第 1 3 回: 分析と成果の整理1 (成果物の整理) 第 1 4 回: 分析と成果の整理2 (成果物の見せ方の改善) 第 1 5 回: 成果発表2 (最終発表)						
(4)成績評価の方法	テストは実施せず, テーマ設定, 研究構成, 分析, 結果の読み取り, 論文投稿状況等から判断する.						
(5)成績評価の基準	秀: テーマ設定, 研究構成, 分析方法, 結果の考察・提言をほぼ自分の力で出来る 優: テーマ設定, 研究構成, 分析方法, 結果の考察・提言を半分程度自分の力で出来, 不足分については指摘を踏まえ適切に修正することができる 良: テーマ設定, 研究構成, 分析方法, 結果の考察・提言を自分の力で行う姿勢があり, 不足分については指摘を踏まえ適切に修正することができる 可: テーマ設定, 研究構成, 分析方法, 結果の考察・提言を自分の力で行う姿勢があり, 不足分についての指摘を繰り返し受けたとしても修正に向け誠実に取り組むことができる						
(6)事前事後学習の内容	研究発表(ゼミ)に向けて進捗に沿った準備をし, 研究発表(ゼミ)後は指摘を踏まえて修正と次課題への対応を行うこと.						
(7)履修上の注意							
(8)質問,相談への対応	メールまたは講義前後に相談して下さい.						
(9)その他							
【教科書】	指定しない						
【参考書】	指定しない						